

問21 次のア～オの説明文として正しいものを○、間違っているものを×としたとき、その組合せとして正しいものを選びなさい。

ア 藤原佐理が39歳の頃に書いた「離洛帖」は、弓の技を競う年中行事に関して詫びたものである。

イ 「香紙切」は「麗花集」の写本であり、芳香と防虫効果のある染料が使われたことから名づけられた。

ウ 「賢愚経残巻」は、聖武天皇の書と伝えられているが、書風が重厚であるところから「大聖武」とも呼ばれている。

エ 「針切」は、私家集「源重之の子の僧の集」と「相模集」の写本の断簡で、もとはこの二つの家集を綴葉装で仕立てた冊子本であった。

オ 「曼殊院本古今和歌集」の形式は、古筆の中で最も小さい巻子本である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	○	○	×	×
②	×	×	×	○	○
③	×	○	○	○	○
④	○	×	○	○	×
⑤	○	○	×	×	×

問23 次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）「第2章 各学科に共通する各教科」「第7節 芸術」「第1款 目標」である。（ア）～（エ）に当てはまる語句のうち、正しい組合せを選びなさい。

芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や（ア）と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- （1） 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、（イ）に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
- （2） （ウ）な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- （3） 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、（エ）を培う。

	ア	イ	ウ	エ
①	芸術文化	意図	創造的	豊かな情操
②	言語文化	古典	創造的	豊かな情操
③	言語文化	古典	模倣的	豊かな情操
④	芸術文化	意図	模倣的	生きる力
⑤	言語文化	意図	創造的	生きる力

問27 次の各文は高等学校学習指導要領解説芸術（音楽 美術 工芸 書道）編（平成30年文部科学省）の一部である。（ a ）～（ f ）に入る適当な語句を答えなさい。

「第1章 総説」「第2節 芸術科改訂の趣旨及び要点」「1 芸術科改訂の趣旨」「(3) 芸術（書道）」

- ・ 感性を働かせて、（ a ）に、表現を構想し工夫したり作品の意味や価値を見いだしたりする学習となるよう、内容の改善を図る。
- ・ 国語科（ b ）との円滑な接続を図るとともに、生活や社会の中での文字や書の働き、書の伝統と文化についての理解を深める学習の充実を図る。
- ・ 表現と鑑賞の学習に共通に必要な資質・能力を〔共通事項〕として示す。

「第1章 総説」「第2節 芸術科改訂の趣旨及び要点」「3 各科目の改訂の要点」「(4) 書道」「イ 内容の改善」「(オ) 言語活動の充実」

表現領域においては、題材としての言葉を紡ぎ出したり選定したりする場面、作品を構想し表現を工夫する場面、また鑑賞領域では、作品について（ c ）をもって批評する場面などで言語活動の充実を図れるようにした。

「第3章 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」「1 指導計画作成上の配慮事項」

指導に当たっては、(1)「知識及び技能」が（ d ）されること、(2)「思考力、判断力、表現力等」を（ e ）すること、(3)「学びに向かう力、人間性等」を（ f ）することが偏りなく実現されるよう、題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが重要である。

問28 孫過庭の「書譜」に見られる、紙の折り目を筆が横断し、節のような筆画となって表れた部分を漢字で答えなさい。

問29 龍門石窟古陽洞内に刻まれた造像記のうち、龍門四品と称されるものをすべて漢字で答えなさい。

問30 「宸翰」の意味を答えなさい。